

ソルコムは廿日市平良丘陵開発土地区画整理事業 観光・交流エリアへの『関心表明』を行いました

7月22日（土）広島県廿日市市役所にて「平良丘陵開発土地区画整理事業 観光・交流エリア（Aエリア）の事業構想及び事業候補者発表記者会見」（平良丘陵開発土地区画整理組合、西松建設、アクア・イグニス、廿日市市合同開催）が行われました。

ソルコムは本事業への関心表明を提出しており、記者会見会場で企業名が公表されました。

本事業は2023年度から土地造成が始まっており、山陽自動車道廿日市SAから南東方向、国道2号線西広島バイパスまでの丘陵を開発し、2027、28年度の2年間で観光・交流施設を建設し2029年度開業を目指す計画です。

今後、ソルコムは2023年9月設立予定の『平良丘陵開発 観光交流エリアまちづくり協議会』に参加し、通信・エネルギー・土木等のインフラ分野やICT・DX分野において『まちづくり事業』に貢献できるよう取り組んでまいります。

関連ニュース

▶ NHK

廿日市に大型観光施設を建設 6年後開業へ構想発表

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/hiroshima/20230724/4000023085.html>

▶ TSS

廿日市市に食テーマの大規模観光施設、レストラン、ホテル、温浴施設など計画 2029年開業目指す

<https://www.tss-tv.co.jp/tssnews/000020456.html>

▶ TBS

温浴施設やレストラン 広島・廿日市市に商業リゾート施設計画 テーマは「地域の食材と食文化」

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/618938?display=1>

【お問い合わせ先】

株式会社ソルコム みらいビジネス推進グループ（担当 斉藤、藤原）

e-mail ml_mirai@solcom.co.jp

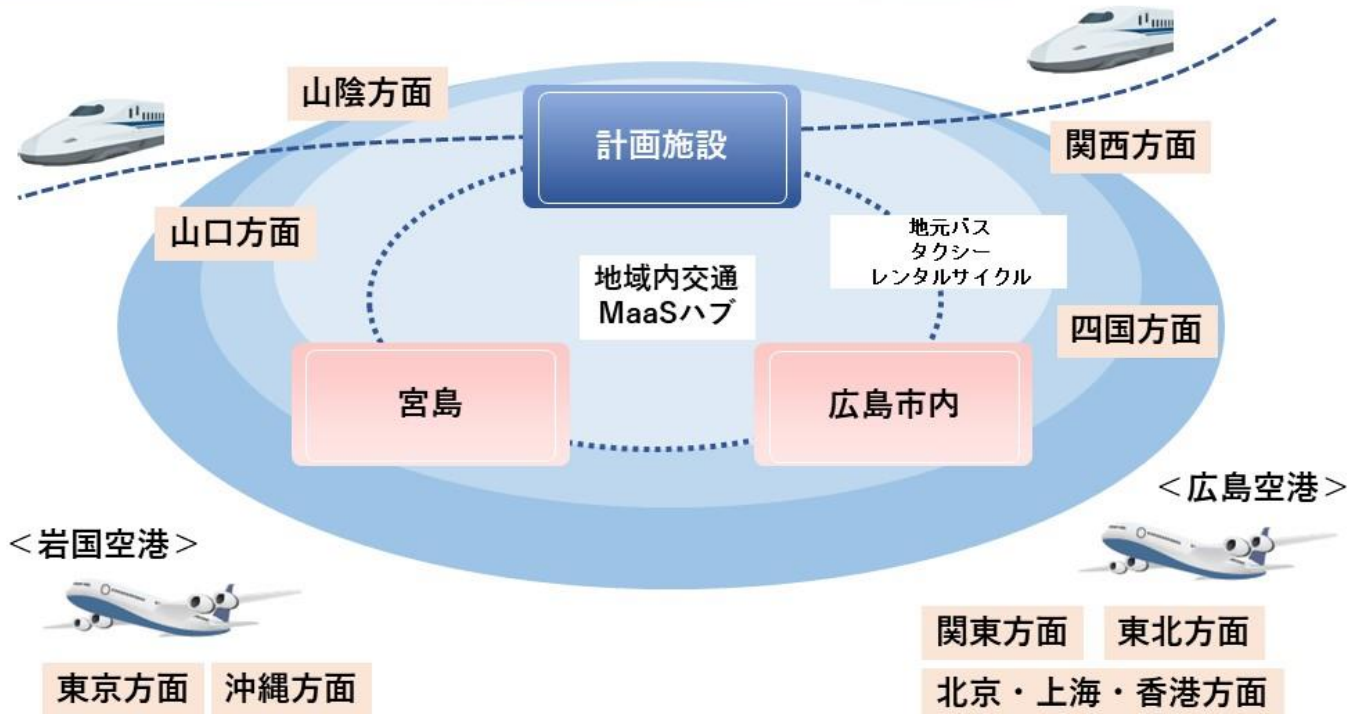
TEL 082-504-3351

【記者会見資料(抜粋)】



1.対象地について

国道2号バイパス、山陽自動車道との接続や他交通との乗換により、広島市内・周辺観光地からアクセスが可能。広範囲の集客が期待できる。



2.事業候補者について

■事業候補者

施設の企画立案・事業推進・将来の運営等を主体的に行う

(株)アクアイグニス



西松建設(株)

まかせられる人が、いる。



■関心表明企業

施設づくり・地域創生等への協業にご賛同いただいている企業

関心表明企業 29社

※五十音順
※2023/7/22時点

8

3.施設概要について

- 施設用途 宿泊施設、温浴施設、飲食、物販、体験型施設 等
- 施設規模 敷地面積：約15ha 延床面積：約10,000坪
駐車台数：約2000台

■スケジュール

2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
■協議/設計/リーシング				■建築着工		■開業

